

平成15年法律第65号 第7条  
指定建物錠の防犯性能の表示

事項	性能		
耐ピッキング性能	5分未満	5分以上	10分以上
耐かざ穴壊し性能	5分未満	5分以上	10分以上
出荷時かざ本数	3本		

防犯性能表示の解説

耐ピッキング性能	ピッキング(シリンダーの鍵穴に特殊工具を差し込んで錠を操作する方法)による解錠を防ぐ性能
耐かざ穴壊し性能	工具等によってシリンダー自体を破壊し、錠内部の機構を操作する方法による開錠を防ぐ性能

\*製造元 美和ロック(株)による防犯性能表示を元にした表示



ドアの側面(カンヌキが出る面)にBHもしくはLDと刻印があることを確認して下さい。本製品は、BH用交換シリンダーとなっております。



強風の時などドアが不安定状態で交換作業されますと大けがに結びつく恐れがありますので、絶対になさらないで下さい。作業終了まで半開きで固定できるように工夫して下さい。作業途中でドアが閉まってしまうと入室できなくなります。ドアストッパーなどでしっかり固定して動かない状態にしてから交換作業されることをお勧め致します。



ドアは使用している間に徐々に傾いてきています。

今まで扉の動き・鍵のしまり方がおかしいようでしたら、チョウバンのネジをドライバーで締め直して下さい。

※この際、扉に指を挟まないよう細心の注意を払って作業して下さい。



扉の側面の板を外します（カンヌキが出る側）

適正なプラスドライバー（#2ドライバー）を使用して、ネジの頭に直角にあてて強めに押しながら慎重にはずして下さい。（使用状況によってはネジが大変はずれにくいことがあります。）

※外したネジは専用の特殊ネジなので絶対に紛失しないようは下さい。

ネジは再度使用しますので、ネジの頭をつぶさないよう気を付けて外して下さい。



上下のビスがはずれましたら板を取って下さい。

板を取る場合は、床に板を落としても傷つけない様に十分注意して下さい。

カンヌキを出たままにしておくのも一つの手です。



板を外しますとこの様な状態となります。

（3箇所ネジが見えますが、上下のネジは絶対にはずさないようにしてください。交換シリンダーの作業には、必要ありません。）

錠前本体の真ん中にあるカンヌキの真下のネジだけゆるめます。



錠前本体の真ん中近くのネジだけを反時計回しに回して下さい。

このネジは外れませんのでストップする所まで緩めます。





ネジが緩みしたら、現在使用しているキーを差し込みます。  
(キーを差し込まなくても外せるタイプもあります。)  
シリンダー全体をしっかりつかみ反時計回りに、外れるまで回して下さい。  
この時、室内側のツマミ (サムターン) には一切触れないで下さい。

CLICK HERE



お買い求め頂いた交換用シリンダーを取り出します。先ほどまで説明致しました逆の手順で取り付けることが出来ます。  
左写真のようにシリンダーにカギを差し込み、シリンダーとカギの**MIWA**の文字が向かい合いを上を向くような状態にして持って下さい。  
この方法でしか正しく取り付けることが出来ません。  
この**MIWA**の文字が向かい合いを上を向いた状態のまま先ほど取り外したシリンダーの穴に装着します。  
次に、**カギをそのまま上を向く状態にしたままシリンダーのみを時計回りに回します。**  
可能であれば動画を参照して下さい。



シリンダー本体のみを時計回りに回し、**MIWA**の文字が向かい合わない状態で止まりましたら、シリンダーを少し半時計回りに回して、左写真の様に**MIWA**の文字が向き合う状態にします。  
**この時「カクッ」としたアタリがあります。**

CLICK HERE



あとは、シリンダーを固定する為、ビスを時計回りに止まるまで締めます。

この時ネジの頭が面から出ていないことが必要です。

出ていると最後の銀色の板が取り付けられません。

ここでキーをひねってみてください。

扉の側面のカンヌキが入りするか・固くないか・キーが抜けるか・キーの抜け位置が水平であるかを確認してください。

動画もご参照ください。

**正常に動かない場合は、以下が原因の可能性が高いので参照してください。**

- ・キーと一緒に少しでも回ってしまった。(MIWAキーの文字は、シリンダー取付の際に常に上を向きます。)
- ・室内側のツمامミ(サムターン)を少しでも回してしまった。(MIWAの文字は常に上を向いています。)
- ・キーが抜けない(シリンダーのMIWAの文字が真上にきていない。)
- ・シリンダーの種類が違う。



次に扉の側面に板を取り付けます。

板を取り外した部分にあてがいビスを時計回しに回します。

この時の注意として、ビスは一度に全て締め込まず、交互に少しずつ締め込んで下さい。

この時、板が浮いているようでしたらシリンダーを固定したビスが浮いている可能性がありますので調整して下さい。



ここでもう一度動作確認して下さい。

- ・ロック時、非ロック時にキーの抜き差しが出来ましたか？
  - カンヌキが出たり入ったりしますか？
  - ノブ(レバー)は正常に動きますか？
- 問題ないようでしたら完成です。

地域ぐるみでシリンダー交換を推進しましょう。

集合住宅の場合は1軒替えても他の部屋から侵入され、ベランダ経由で侵入されます。地域ぐるみの防犯を。